

プライバシー保護マニュアル

合同会社ほくと

1. プライバシー保護とは

人権・人格を保護し、自尊心、羞恥心に配慮する事。

2. 基本的確認事項

- ・利用者、家族が答えたくない内容への配慮。
- ・関係性への配慮。
- ・情報の均衡に配慮した、事業所情報の開示。
- ・情報収集の目的の明確化。
- ・個人情報取り扱いの際の、環境への配慮。
- ・最終的な自己決定となりえているか。

3. 日常的な取り組みと対応

- ・電話の際の声の大きさや、話す場所の配慮。
- ・様々な関係性や立ち位置、認識の相違等に配慮した対応。
- ・個人情報の安易な持ち出しをしない。
- ・書類等を出したままにしない。
- ・PCにはパスワードをかける。
- ・第三者からの質問へは安易に返答しない。
- ・共有可能な情報とそうではない情報の明確化。
- ・記録は第三者にも分かるように記載する。
- ・記録や情報取り扱いの際の、他者の視線への配慮。
- ・日常会話等で、不必要なプライバシーに踏み込まない。

平成 27 年 4 月 1 日制定

平成 28 年 12 月 7 日修正

令和 6 年 4 月 1 日修正（3 に取り組みの文言追記）

合同会社ほくと

代表社員 小川健一郎